

イコモスによる 現地調査を控えて

その1

4段階の勧告と決議

イコモスの調査員は、現地調査を行った結果、「登録」「情報照会」「登録延期」「登録不可」の4つのうちのいずれかの勧告を世界遺産委員会に行います。このイコモスの勧告を重要視しながら世界遺産委員会は、やはり同じ4段階の決議を行うのです。つまりイコモスによる現地調査は、世界遺産登録推進活動の中で、最大の山場といえるでしょう。

登録に向け、 一丸の取り組みを

基本的にわずか5日間で、平泉のすべてを知っていたらかなければなりません。そのために町としては、さまざまな状況を想定して準備を進めています。また清掃作業などの住民の取り組みを見せることも重要なかもしれません。すなわち短期間で、平泉の良さを外国人の調査員に理解していただくためには、平泉町が一丸となる必要があるのです。現地調査の日程が決まりましたら公表しますので、皆さんのご協力をよろしく願います。

いるのかなどについて、外部機関に現地調査を依頼します。その外部機関こそが、イコモスなのです。

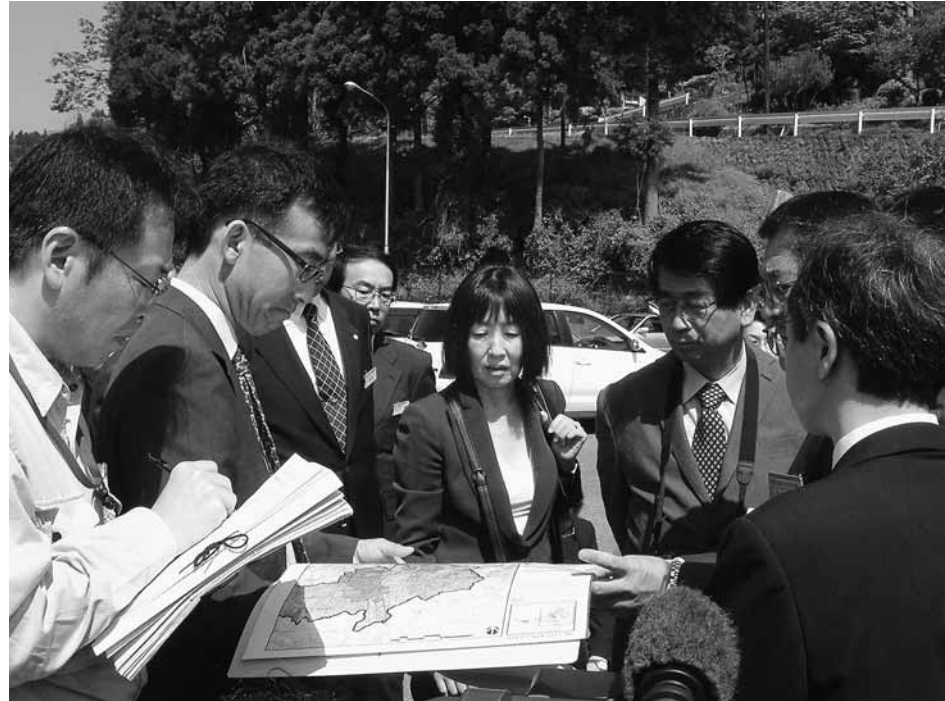
調査員の判断がかぎ

昨年現地調査が行われた島根県石見銀山の例を見ても、調査員は、オーストラリアの一人。日程は4泊5日でした。ある意味において、一人の調査員によって登録可否が左右される可能性があるのですから、よほど分かりやすく効率的に説明をしないとイケません。皆さんもご存じの通り石見銀山は、イコモスから「登録延期」の勧告がなされました。

世界遺産登録の可否を最終審査するユネスコの世界遺産委員会が6月23日からニュージールランドで開かれています(P3に関連)。同委員会の審査に合わせ、来年の登録を目指す「平泉の文化遺産」の登録推進状況を、今月号と来月号にわたってお知らせします。

国内手続きは完了し、 イコモスの現地調査へ

「平泉の文化遺産」は、昨年の6月に行われた国際専門家会議により、資産名称を「平泉浄土思想を基調とする文化的景観」と改めました。それを受け世界遺産登録推薦書も、浄土思想を中心に仕上げ、昨年12月にユネスコに受理されています。これにより世界遺産登録に向けた国内の手続きは、すべて完了しました。現在は、イコモス(国際記念物遺跡会議)による現地調査に備えている段階です。ユネスコでは、受理された推薦書の内容を精査するとともに、その内容と現地が符合して



5月には日本イコモス国内委員会メンバーの稲葉信子東京文化財研究所国際企画情報研究室長(中央)と斎藤英俊筑波大学院教授(右隣)が当町を訪れ、現地指導を行った

世界遺産委

島根・石見銀山が登録へ 第31回世界遺産委員会

6月23日からニュージールランドで開かれているユネスコの世界遺産委員会は28日、島根県・石見銀山遺跡の世界遺産登録について「登録」を決議しました。同遺跡の登録が決まったことにより、「平泉の文化遺産」の登録に向けたスケジュールも、順調に進むことが期待されます。

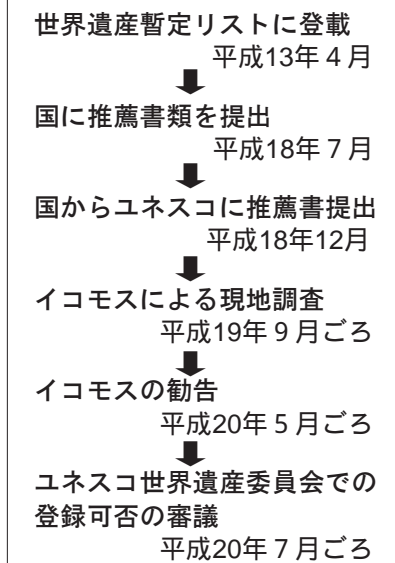
世界遺産登録の可否を最終審査するユネスコ(国連教育科学文化機関)の第31回世界遺産委員会が6月23日、ニュージールランドのクライストチャーチで開幕しました。新規登録をめぐる審議は、27日から2日間にわたって開催。今年の登録を目指し、登録申請していた「石見銀山遺跡とその文化的景観(島根県大田市)など36件の遺産登録の可否が審査されました。

石見銀山遺跡の審査は28日に行われ、委員会の構成国代表による全会一致で「登録」が決議されました。同遺跡は7月2日の委員会終了後、世

界文化遺産に登録されます。石見銀山遺跡は、諮問機関のイコモス(国際記念物遺跡会議)による5月の現地調査で問題点の指摘を受けていました。イコモスは、価値証明が不十分とする登録延期をユ

ネスコに勧告。最終的に登録の可否を判断する世界遺産委員会での審査結果次第では、来年の登録を目指す「平泉の文化遺産」のスケジュールに影響が出る可能性もあったため、委員会の動向が注目されてきました。当町では今後、来年の世界遺産登録を確実なものにするため文化庁、県、関係市と連携を図りながら、取り組みを進めていきます。

「平泉の文化遺産」 世界遺産登録までの流れ



平泉町・世界遺産景観まちづくり シンポジウムを開催します

世界遺産登録には、良好な景観保全が必要不可欠とされています。当町は平成17年10月、景観行政団体となり、それを受けて景観法に基づいた景観計画の策定に取り組み、このたび案をまとめました。

このシンポジウムでは、景観計画案を説明した上で、住民や専門家の方々から率直なご意見を頂き、より良い景観、環境を未来に残せるようにすることを目的とします。

- 日時…7月28日(土) 13:30~16:30
- 場所…平泉郷土館ふれあいホール
- 主催…町世界遺産推進協議会
- 共催…町、平泉商工会、(社)平泉観光協会、平泉ユネスコ協会
- 後援…日本イコモス国内委員会

内容

- ▷世界遺産登録の説明(千葉世界遺産推進室長)
- ▷景観まちづくりWGの報告(千葉敏明委員)
- ▷景観計画案の説明(高橋建設水道課長補佐)

◎景観まちづくり座談会

- 【コーディネーター】平野勝也さん(東北大学准教授)
- 【パネリスト】
 - ▷篠原修さん(政策研究大学院大学教授)
 - ▷遠藤セツ子さん(中尊寺通りまちなみ整備検討会委員)
 - ▷千葉敏明さん(景観まちづくりWG委員)
 - ▷矢野和之さん(日本イコモス事務局長)
 - ▷石川建設水道課長

問い合わせ先…町世界遺産推進協議会事務局
(世界遺産推進室内) ☎46-2218